

松禪寺報

石室山 松禪寺

住職 高橋 乾峰

〒 668-0363

兵庫県豊岡市但東町栗尾 469

電話 0796-55-0034

FAX 0796-55-0066

Mail kenpou@syozen.com

第 100 号

<https://syozen.com>

<https://www.facebook.com/syozenji>

発行日 令和 4 年 9 月 25 日



幸せは

分け合うほどに
ふえていく

お供えしますが、何故でしょうか。おはぎの材料となるモチ米、小豆、砂糖などは、昔は最高のご馳走で、貴重な材料です。今もですが。そのような高のご馳走を、心をこめて仏さまにお供えし、家族の者がそろってそれをいただく…。そこに、昔の人のつつましい祈りの気持ちが込められていたのです。しかも大事なものは、そのご馳走を自分たちだけでいただくか、かならず隣近所にも配って、みんなに食べてもらったことです。他に施す無償の行為を、仏教では「布施」といって大事な修行の一つです。昔の人は、仏教の大切な教えをごく自然に、身をもって実践していたわけです。

お彼岸にはおいしい「ぼたもち」をつくって仏さまにお供えしますが、秋には「おはぎ」が供えられます。秋は萩の花が咲くころなので「おはぎ」というようになったとか、いろいろな所で聞ける話です。

そのおはぎをつくって最初に仏壇に

自分の中に生きている 祖先の徳に感謝しよう

令和 4 年度施餓鬼会を厳修、初盆と有縁無縁の霊を供養

コロナ禍により今年も手指の消毒やマスク着用などをお願いしながら、施餓鬼会を 8 月 7 日（日曜日）午前 10 時より執り行いました。法要には瑞泉寺住職、副住職様（和田山町）、楊岐院様（豊岡市）、東源寺様（夜久野町）、清太院様（夜久野町）の和尚様方 5 人、住職と兄（徒弟）が出頭して厳修いたしました。今年は 6 霊位の初盆施餓鬼のほか、檀信



▲立秋とはいえ猛暑の中の法要でした＝ 8 月 7 日、松禪寺本堂



▲施餓鬼会＝ 8 月 7 日

徒各家の先祖供養、栗尾養鶏組合の鶏魂供養を例年どおり行いました。

暑い中で汗びっしょりになりながらも、参拝者全員で初盆の霊位とともに各家のご先祖様、有縁無縁の霊をも供養する施餓鬼会の意義も忘れず伝えていきたいものです。

お仏壇の

お供え物の敷き紙の折り方

仏壇にお供え物をする時に、供物台や高坏たかつき等に直接置かず、半紙を折った懐紙なつかしを作つて敷き、その上にお供え物を乗せた方が宜しいです。

◎慶事・平常時

半紙の半分から手前側を上折り曲げて、右側が上となるように折ります。

◎弔事・不祝儀

半紙の半分から手前側を上折り曲げて、左側が上となるように折ります。お盆や仏事の場合は、左にずらして折ります。半分に折つたときに上にくる面が左下がりになるようにしましょう。仏壇にお供えする際には、平らな方を向けてお供えしてください。



第2回境内掃除に15名の参加 ありがとうございます

お盆も間近に迫った7月31日（日）、今年2回目となる境内掃除を行いました。幸いに好天に恵まれ、午前8時から10時までの2時間、草刈りなどの作業に精を出して頂きました。また、本堂のガラス拭きもお願いしました。今回協力してくださったのは、総代（責任役員）さん5人をはじめ、清滝、本城、柴地、佐田、大貝、石原、久畑の各評議員さん6名と有志4名、総勢15名の皆さんでした。お陰様で8月7日の施餓鬼会には、参拝者皆さんを気持ち良くお迎えすることができました。有り難うございました。この日の午後からは、総代さん方で施餓鬼会の準備をお手伝いいただきました。本堂中央に卓を設置し、外には施餓鬼棚を組み立てていただきました。一日中、お疲れさまでした。



▲境内周囲の草刈りに励む皆さん＝7月31日



▲境内掃除の当日、午後から施餓鬼棚を組み立てる総代さん



達磨忌と開山忌を営みます

達磨大師は、禅宗の開祖です。南インドの小国の王子として生まれ、後に出家して菩提達磨と名を改めます。禅を伝えるために中国に渡り、洛陽の少林寺で面壁して坐禅すること9年に及んだと言われています。

次に、松禪寺は来翁祖諱らいおうそじゆん和尚大禪師を開基として、禪師の師である一笑禪慶和尚大禪師を勧請開山かんじようかいざんとしています。10月20日を忌日としております。

この達磨忌と開山忌を次のとおり執り行いますので、ぜひお参りください。
とき 11月3日（木／文化の日）午前10時より法要
場所 松禪寺本堂
※恐れ入りますが、マスク着用でご来山ください。
※お斎はありません。法要のみです。

ご長寿おめでとうございます

米寿のお祝いを

伝達しました

妙心寺派花園会本部への申請により、今年数え年で百寿を迎えられるお一人、米寿を迎えられる4名の皆さんに、妙心寺派管長・小倉宗俊大師より寿詞と輪袈裟をいただきました。併せて松禪寺花園会から、寿詞を入れる額縁をそれぞれ贈呈させていただきました。誠にありがとうございます。

お家に長寿の方々が居られるのは家庭和楽のもとであり、一家繁栄の瑞兆とお祝い申し上げる次第です。ますますのご長寿を保たれるようお願いいたします。

◎百寿

佐々木 榎本 五郎様（大正11年生まれ）

◎米寿

大 貝 横谷 伸子様（昭和10年生まれ）

石 原 中島美知子様（昭和10年生まれ）

久 畑 藤田み糸子様（昭和10年生まれ）

浅田 園子様（昭和10年生まれ）

※お願い

お寺では檀信徒皆さま全員の生年月日を把握しています。今年米寿88歳を迎えられる同居家族が居られましたら、ぜひ住職までお知らせ下さい。数え年でお祝いをしています

鐘楼屋根瓦葺き替え工事に伴う臨時費第2回のお願い

令和4年5月に着工いたしました鐘楼屋根瓦葺き替え工事は、無事完了いたしました。檀信徒皆様には格別なる思し召しをもって臨時費のご協力を賜り、すでに本年2月には納入予定額の50%をお納めいただき、誠にありがとうございます。残りの50%につきましては、9月にお願いくることになっておりますので、昨今の社会情勢のなか日々の暮らしにもいろいろな影響があるなかではあります。が、何卒引き続きのご理解とご協力を賜

りますよう、重ねてお願い申し上げます。

◆見積額 2百3万5千3百30円

（藤田建設）

◆臨時費内容

平均割 一軒あたり 1万4千円

戸等割 一戸あたり 7千円

松禪寺住職 高橋 乾峰

松禪寺総代 柴田 巧

松禪寺檀信徒皆様

が、年齢が過ぎていても構いませので、ぜひご一報ください。お祝いの品を妙心寺派花園会本部へ申請いたします。

百寿

米寿



護持会

会費（後期分）の

納入にご協力願います

9月は松禪寺護持会費の通常会費（後期分）をお願いする月です。松禪寺花園会は檀信徒の皆様方の、護持と発展を願う護持会費で運営しています。各評議員さんより納入の依頼がありますので、何卒ご協力の程よろしくお願います。遠方の皆様には郵便局の払込取扱票をお送りいたします。

なお、賛助会員の方々へは本年2月に納入依頼済みですので、後期分の請求はございません。